

コミュニティ・スクールだより

第5号



名張市教育委員会事務局発行
2018.9.5

教職員研修会を開催しました

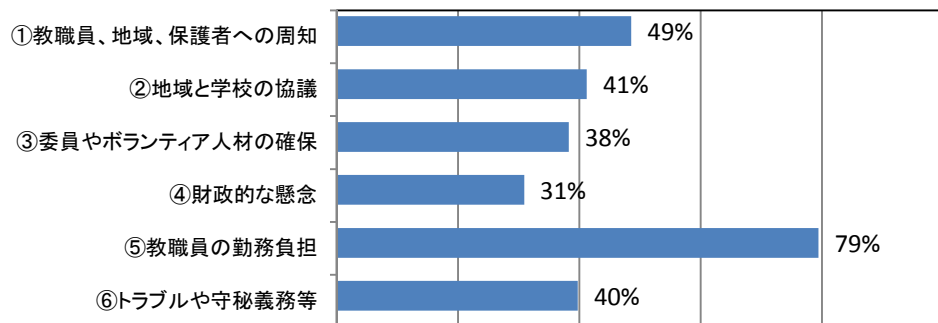
8月21日（火）教職員を対象にコミュニティ・スクール推進研修会を開催しました。



講師として、文部科学省コミュニティ・スクール推進員（CSマイスター）であり、山口県教育委員会CS統括コンダクターを務められる 木本育夫さんをお招きし、「コミュニティ・スクールのねらいと具体的な導入の在り方 ～効果的なシステムづくりを通して～」と題して講演をお聞きしました。教職員の参加者は、約80名。木本先生から講演をいただいた後、小グループに分かれて熟議のワークショップを行いました。

コミュニティ・スクール推進の課題は？

～研修会参加者アンケートから～



参加者を対象にしたアンケートでは、「コミュニティ・スクールに関わる取組を進めるに当たって課題となっていること」について、上記のような回答を得ました。今後の推進に当たっては、教職員や保護者・地域のみなさんへの周知を引き続き行うとともに、教職員の勤務負担軽減に向けての取組が必要です。

名張市のめざすコミュニティ・スクールの姿 part.5

「地域貢献の場づくり」とは？

コミュニティ・スクールでは、学校でどんな子どもを育てていくのかを熟議する中で、地域のビジョン・願いについても共有していきます。

子どもが地域学習に取り組んだり、学習支援等で地域のみなさんが学校に入っていたりすることにより、子どもと地域のみなさんとのふれあい、つながりが生まれていきます。子どもが将来の地域について考える場を持つ取組等も行います。学校が地域の絆づくりの場となり、地域のみなさんにとっても生涯学習の場となっていく。そんな地域貢献の場をめざします。

【市内の取組例】 <南中学校区>

防災訓練(昨年度)
小中学生も番町ごとに避難を実施。炊き出し・防災研修等に参加し、地域の方とのつながりを深めました。



つつじ子会議

つつじが丘、春日丘、国津をより魅力的な街にする為、昨年度から定期的に会議を持ち、意見を出し合ってきました。本年度は「子どもフェスタ」について話し合い、取り組みました。

「子どもフェスタ」への参画
つつじ子会議の中学生が子どもフェスタへ参画！ホットサンドとポークビーンズを作り皆さんに食べていただきました。地域の皆さんとたくさんふれあって話げできました。



★次回テーマは<熟議>についてです★